平成25年３月期　第１四半期決算短信〔日本基準〕（非連結）

平成24年８月８日

上場会社名　　株式会社駅探　　上場取引所　東
コード番号　　3646　　ＵＲＬ　http://ekitan.co.jp/
代表者　　（役職名）代表取締役社長　　（氏名）中村　太郎
問合せ先責任者　（役職名）取締役コーポレート部長　　（氏名）秦野　元秀　　ＴＥＬ　03-6252-3671

四半期報告書提出予定日　　平成24年８月10日　　配当支払開始予定日　－
四半期決算補足説明資料作成の有無：有
四半期決算説明会開催の有無　　：無

（百万円未満切捨て）

１．平成25年３月期第１四半期の業績（平成24年４月１日～平成24年６月30日）

（１）経営成績（累計）　　（%表示は、対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年３月期第１四半期	681	2.2	75	△53.6	74	△54.2	45	△51.6
24年３月期第１四半期	666	－	162	－	162	－	93	－

	１株当たり四半期純利益	潜在株式調整後１株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年３月期第１四半期	7.01	－
24年３月期第１四半期	14.45	14.12

（注）１．平成25年３月期第１四半期累計期間の潜在株式調整後１株当たり四半期純利益金額については、希薄化効果を有している潜在株式が存在しないため記載しておりません。
２．当社は平成23年９月１日付けで１株につき４株の割合をもって株式分割をしております。

（２）財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年３月期第１四半期	2,240	1,862	83.1
24年３月期	2,396	1,916	80.0

（参考）自己資本　25年３月期第１四半期　1,862百万円　24年３月期　1,916百万円

２．配当の状況

	年間配当金				
	第１四半期末	第２四半期末	第３四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年３月期	－	10.00	－	10.00	20.00
25年３月期	－				
25年３月期（予想）		10.00	－	10.00	20.00

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無
平成24年３月期第２四半期末配当金の内訳　記念配当２円50銭　普通配当７円50銭
平成25年３月期第２四半期末配当金につきましては、全額普通配当となります。

３．平成25年３月期の業績予測（平成24年４月１日～平成25年３月31日）

（%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率）

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		１株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第２四半期（累計）	1,222	△9.1	139	△56.4	139	△56.4	85	△53.7	13.25
通期	2,612	△3.9	500	△17.9	501	△17.9	309	△10.9	47.66

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：　無

（２）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

①　会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　　：　有

②　①以外の会計方針の変更　　：　無

③　会計上の見積りの変更　　：　有

④　修正再表示　　：　無

（注）詳細は、添付資料Ｐ．３「２.サマリー情報（注記事項）に関する事項　会計方針の変更」をご覧下さい。

（３）発行済株式数（普通株式）

①　期末発行済株式数（自己株式を含む）	25年３月期１Ｑ	6,888,800株	24年３月期	6,888,800株
②　期末自己株式数	25年３月期１Ｑ	480,316株	24年３月期	400,316株
③　期中平均株式数（四半期累計）	25年３月期１Ｑ	6,472,000株	24年３月期１Ｑ	6,488,740株

（注）当社は、平成23年９月１日付で１株につき４株の割合をもって株式分割しております。

※　四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続きの対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しておりません。

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

１.本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料Ｐ．３「業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

決算補足資料は平成24年８月８日（水）に当社ホームページに掲載いたします。

２.当社は、平成23年３月期第１四半期においては、四半期財務諸表を作成していないため、平成24年３月期第１四半期の対前年同四半期増減率の記載をしておりません。

○添付資料の目次

１．当四半期決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する定性的情報 …… 2
（２）財政状態に関する定性的情報 …… 3
（３）業績予想に関する定性的情報 …… 3
２．サマリー情報（注記事項）に関する事項 …… 3
会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 …… 3
３．四半期財務諸表 …… 4
（１）四半期貸借対照表 …… 4
（２）四半期損益計算書 …… 5
第１四半期累計期間 …… 5
（３）継続企業の前提に関する注記 …… 6
（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 …… 6

１．当四半期決算に関する定性的情報

（１）経営成績に関する定性的情報

当第１四半期累計期間におけるわが国経済は、緩やかながら景気回復の兆しがみられたものの、消費税増税論議や社会保障改革の停滞、雇用ならびに所得環境の悪化を背景とした消費者の生活防衛意識や、将来に対する不安は依然として強く、また欧州における債務問題や長引く円高、原油価格高騰等の外的な影響もあり、景気の先行きは不透明な状況で推移いたしました。

このような経済環境のもと、当社では駅探モバイル事業及びASPライセンス・広告事業において、積極的な事業展開を図ってまいりました。その一方で、幅広い顧客ニーズに対応するための検索エンジンの強化に取り組むなど、当社サービスのさらなる向上にも注力いたしました。

このような結果、売上高は681,100千円（前年同四半期比2.2％増）、営業利益は75,410千円（前年同四半期比53.6％減）、経常利益は74,390千円（前年同四半期比54.2％減）、四半期純利益は45,367千円（前年同四半期比51.6％減）となりました。

各セグメントの状況は次のとおりです。

（駅探モバイル事業）

駅探モバイル事業におきましては、スマートフォンにおける有料会員獲得のため、積極的な販売促進、機能強化施策、プロモーションを展開いたしました。これらの結果、サービスリリースから約半年経過後には、スマートフォンにおける有料会員が10万人を超え、主にスマートフォンにおけるデラックス版会員の増加が寄与し、デラックス版会員数は前事業年度末に比べ純増に転じました。

一方、スマートフォンへの移行に伴い、従来型携帯電話における有料会員は減少傾向にありますが、機能・情報の充実を図ることで、退会防止に努めております。

以上のような取組みの結果、駅探モバイル事業の売上高は377,633千円（前年同四半期比9.7％減）、セグメント利益は78,391千円（前年同四半期比54.2％減）となりました。

過去５年間の事業年度及び当第１四半期末の有料会員数、無料ユーザー数の推移は下表のとおりであります。

（単位：人）

	ベーシック版会員	デラックス版会員	有料会員合計	無料ユーザー計（注）４	有料会員／無料ユーザー合計
平成20年３月期末	743,618	97,036	840,654	1,140,364	1,981,018
平成21年３月期末	652,622	193,041	845,663	1,556,720	2,402,383
平成22年３月期末	516,247	335,410	851,657	1,751,579	2,603,236
平成23年３月期末	405,439	479,220	884,659	2,330,420	3,215,079
平成24年３月期末	301,868	447,062	748,930	3,540,054	4,288,984
平成25年３月期第１四半期末	283,127	459,862	742,989	3,085,629	3,828,618

（注）１ 上記は従来型携帯電話及びスマートフォンにおける有料会員数、無料ユーザー数の推移です。

２ 株式会社NTTドコモの従来型携帯電話及びスマートフォンのデラックス版ならびにKDDI株式会社のスマートフォンのデラックス版には、登録日より一定期間無料で有料サービスが利用できるお試し機能を設定しております。

３ 有料会員数はベーシック版会員数とデラックス版会員数の合計であり、無料お試し期間中の会員数を含めております。

４ 無料ユーザーとは、「駅探★乗換案内」サービスの基本的な機能に限定した無料サービスを利用しているユーザーであり、将来的に有料会員として登録する可能性のあるユーザーであります。無料ユーザー数とは、各期末月において、公式サイトもしくはスマートフォンで当社のサービスを利用した月間の無料ユーザー（複数回訪問した人も１人と数える）の合計です。

（ASPライセンス・広告事業）

ASPライセンス事業におきましては、乗換案内ASPサービスのロイヤリティー収入が堅調に推移したこと、スマートフォン対応案件を受注したこと等が売上に寄与いたしました。また、積極的な提案営業を展開し、他社との提携によるワークフローアプリケーションへの出張旅費・交通費精算機能の追加案件を獲得いたしました。

広告事業におきましては、全般に順調であり、スマートフォンを介したPCサイトのページビューが増加し、実績型の広告も堅調に推移いたしました。

以上のような取組の結果、ASPライセンス・広告事業の売上高は303,466千円（前年同四半期比22.0％増）、セグメント利益は61,423千円（前年同四半期比18.4％増）となりました。

（２）財政状態に関する定性的情報

（資産の部）

当第１四半期会計期間末における流動資産の残高は1,807,708千円で、前事業年度末に比べて130,286千円減少しております。配当金の支払い及び自己株式取得のため、現金及び預金の減少202,830千円が主な要因であります。当第１四半期会計期間末における固定資産の残高は433,111千円で、前事業年度末に比べて25,220千円減少しております。減価償却費の計上によるソフトウエアの減少25,504千円が主な要因であります。

（負債の部）

当第１四半期会計期間末における流動負債の残高は372,588千円で、前事業年度末に比べて101,444千円減少しております。法人税の支払いによる未払法人税等の減少97,646千円が主な要因であります。当第１四半期会計期間末における固定負債の残高は5,363千円で、前事業年度末に比べて17千円増加しております。資産除去債務の増加17千円が要因であります。

（純資産の部）

当第１四半期会計期間末における純資産の残高は1,862,868千円で、前事業年度末に比べて54,080千円減少しております。配当金の支払いによる利益剰余金の減少19,517千円及び自己株式の増加34,562千円が要因であります。

（３）業績予想に関する定性的情報

業績予想につきましては、平成24年５月14日の「平成24年３月期決算短信」で公表致しました第２四半期累計期間及び通期の業績予想に変更はありません。

２．サマリー情報（注記事項）に関する事項

会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計方針の変更

（減価償却方法の変更）

当社は、法人税法の改正に伴い、当第１四半期会計期間より、平成24年４月１日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第１四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響はありません。

会計上の見積りの変更

該当事項はありません。

修正再表示

該当事項はありません。

３．四半期財務諸表
（１）四半期貸借対照表

（単位：千円）

	前事業年度 （平成24年３月31日）	当第１四半期会計期間 （平成24年６月30日）
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,075,699	872,868
売掛金	569,319	528,073
有価証券	199,915	199,990
仕掛品	－	235
原材料及び貯蔵品	64	82
その他	96,090	209,338
貸倒引当金	△3,093	△2,879
流動資産合計	1,937,995	1,807,708
固定資産		
有形固定資産	63,492	56,184
無形固定資産		
ソフトウエア	320,271	294,767
その他	7,093	21,358
無形固定資産合計	327,365	316,125
投資その他の資産	67,473	60,802
固定資産合計	458,331	433,111
資産合計	2,396,327	2,240,820
負債の部		
流動負債		
買掛金	142,694	148,422
未払金	102,186	113,146
未払法人税等	109,566	11,920
賞与引当金	37,994	24,354
役員賞与引当金	12,500	－
返品調整引当金	26	28
その他	69,063	74,717
流動負債合計	474,032	372,588
固定負債		
資産除去債務	5,345	5,363
固定負債合計	5,345	5,363
負債合計	479,378	377,951
純資産の部		
株主資本		
資本金	291,956	291,956
資本剰余金	291,956	291,956
利益剰余金	1,538,734	1,519,216
自己株式	△205,697	△240,260
株主資本合計	1,916,949	1,862,868
純資産合計	1,916,949	1,862,868
負債純資産合計	2,396,327	2,240,820

（２）四半期損益計算書
（第１四半期累計期間）

（単位：千円）

	前第１四半期累計期間 （自 平成23年４月１日 至 平成23年６月30日）	当第１四半期累計期間 （自 平成24年４月１日 至 平成24年６月30日）
売上高	666,692	681,100
売上原価	265,687	319,163
売上総利益	401,004	361,936
販売費及び一般管理費	238,422	286,526
営業利益	162,582	75,410
営業外収益		
有価証券利息	－	74
営業外収益合計	－	74
営業外費用		
自己株式取得費用	0	1,086
為替差損	－	9
営業外費用合計	0	1,095
経常利益	162,581	74,390
特別損失		
固定資産除却損	－	733
減損損失	1,606	－
特別損失合計	1,606	733
税引前四半期純利益	160,975	73,657
法人税、住民税及び事業税	38,033	10,890
法人税等調整額	29,206	17,399
法人税等合計	67,239	28,289
四半期純利益	93,735	45,367

（３）継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

（４）株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

株主資本の金額は、前事業年度末日と比較して著しい変動がありません。